

[様式 2]

提案書	
技術分野	⑥
提案件名	CIM(Construction Information Modeling)を用いた汚染状況の見える化による情報共有
提案者	株式会社大林組

## 1. 技術等の概要（特徴、仕様、性能、保有者など）

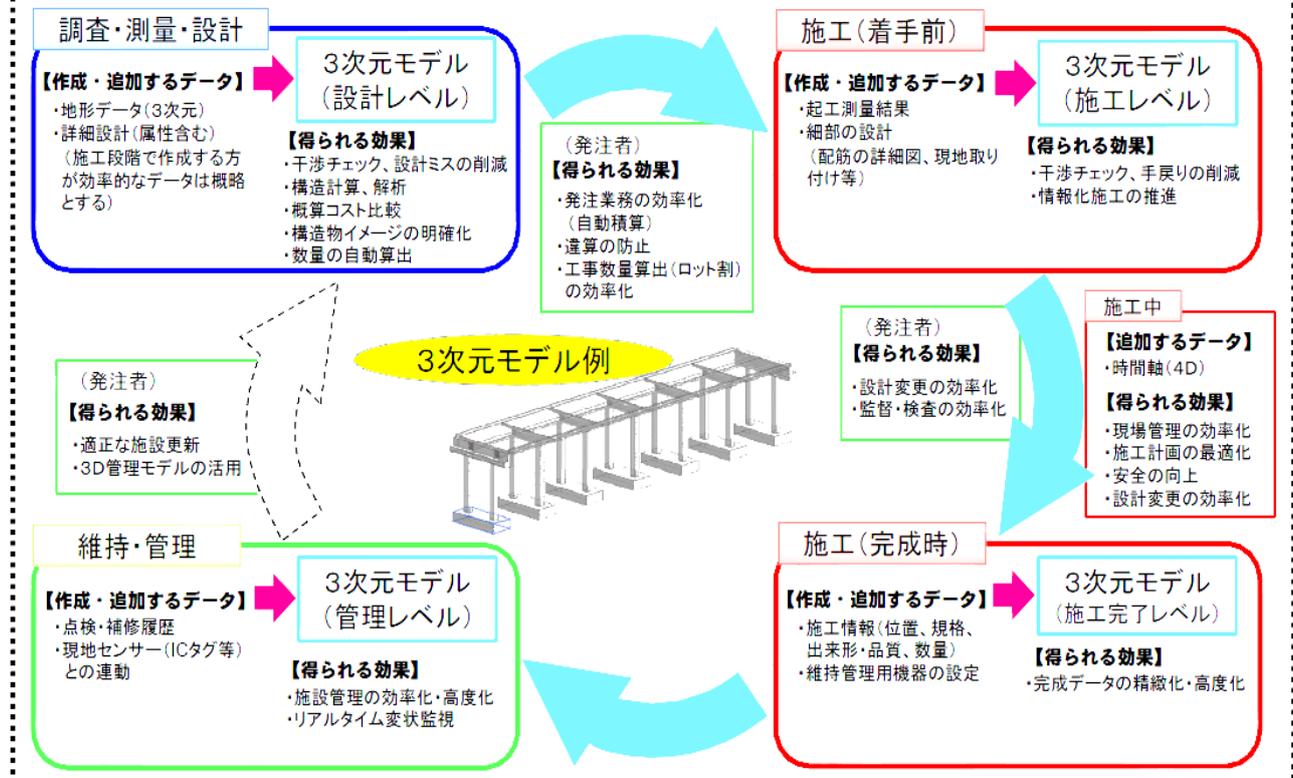
## (1) 特徴

- ・ 目視できない地下、建屋の複雑な構造を3次元的に見ることができる
- ・ 止水壁の進捗による地下水流動の変遷を経時的にみることができる
- ・ 長期的な監理業務において、設計図書から現状、将来の解体までの一連の状態・手順をシミュレーションできる
- ・ 点群データを利用した現況と計画の進捗管理ができる
- ・

## CIMの概念

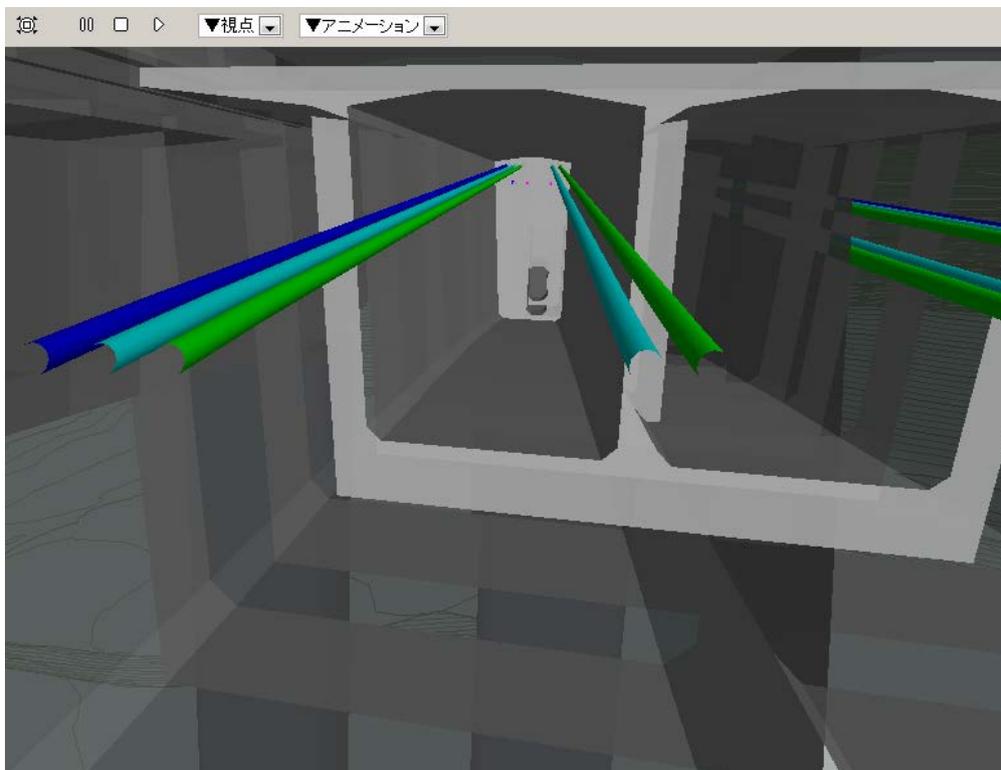


## 3次元モデルの連携・段階的構築



## (2) 仕様と性能

- Navisworks (統合モデルを見せるための製品)
- Navis+ (属性情報を EXCEL で利用するためのツール)
- GEORAMA (地層や地下水のモデルを作成するための製品)
- Civil3D (土工計画を検討するための 3DCAD)
- InfraWorks (全体統合モデルを見やすくするための製品)
- 地形・地層、設計、現況データ・湧水等の複数情報を統合モデルにて表現
- 3Dモデルを活用した管理
- 各フェーズで利用できるデータ共有基盤を整備
- 地下埋設物の情報を一元管理



## 2. 備考

### (1) 実績

- さがみ縦貫相模川橋上部工事、他多数。

### (2) 課題

- 既存情報のデータ化に時間を要する